

第 159 回 KG 神奈川を楽しむ会 報告
紅葉の生田緑地を歩く「自然探勝路から柘形山広場へ」

開催日： 2019 年(令和元年) 11 月 20 日 (水)

参加者： 39 名

当日コース：

小田急 向ヶ丘遊園駅北口→(路線バス)→専修大学前バス停→生田緑地西口→西口サテライト→(下り階段)→自然探勝路(谷戸)→ホテルの里→戸隠不動尊跡地→(上り階段)→柘形山広場→柘形山展望台→川崎市伝統工芸館→(下り階段)(西口広場)→岡本太郎美術館前→メタセコイアの林→中央広場→(東口ビジターセンター)→(民家園通り)→ 中華居酒屋「鮮藍坊」(昼食)(解散) → JR/小田急 登戸駅

第 159 回 紅葉の生田緑地を歩く「自然探勝路から柘形山広場へ」は 秋も深まった 11 月 20 日(水) 39 名が参加して開催されました。当日は少し風がありましたが 雲一つない快晴の下 参加者は午前 10 時 小田急向ヶ丘遊園駅北口前に集合しました。一行は 路線バスで生田緑地西側に位置する専修大学前まで乗車、隣接の川崎国際生田緑地ゴルフ場の見晴らしデッキに集合して 朝礼を行いました。今回のコースを紹介いただいた特別参加の中桐さん(49 年 社)と現地ボランティアの成田さん、及び 再入会者の紹介に続き、当日の行程について説明がありました。



朝の挨拶 (生田緑地ゴルフ場 デッキ)



ガイド役 中桐さん(中央左)



成田さんのガイド



富士山眺望（ゴルフ場デッキ）



生田緑地西口へ向かう

その後 生田緑地西口に入り 小休憩を挟んで殆んどの参加者は 西口サテライト近くの
下り階段から自然探勝路の谷戸に入りました。中桐さんの先導で 途中 雑木林を抜け 見頃
を迎えたイロハモミジの小広場に到着しました。各自 写真撮影の後 緑豊かな自然の中の
遊歩道を農地 ホタルの里と進み 戸隠不動尊跡地を経由して 約 80 段の階段を上り 枡形山
広場に出ました。一方 階段が苦手な一部の方は成田さんの案内で西口サテライトから枡形
山広場に直行しました。



自然探勝路に行く



もみじ広場（生田緑地 自然探勝路）



戸隠不動尊跡地 到着



栴形山広場への上り階段

当日は視界が最良好で 栴形山展望台からは 西方に富士山を初め 箱根連山、北から東にかけて丹沢や秩父の山々、スカイツリー・東京タワーや高層ビル群等 360度の眺望を満喫することができました。



都心の眺望（栴形山展望台）



栴形山展望台



集合写真（栴形山広場）

枳形山広場で集合写真を撮影した後、一行は西口方面に戻り「川崎市立伝統工芸館」で藍染の制作過程を見学しました。その後 工芸館からは約 210 段の木道階段を下りる組と西口広場から岡本太郎美術館裏への周回組に分かれ メタセコイアの林の小広場で合流しました。つづいて 中央広場に歩を進め 集合写真を撮影した後、かわさき宙と緑の科学館に立寄り、緑地東口を出て 民家園通りを經由、登戸駅前方面へと向かいました。



集合写真（緑地中央広場）

昼食は 登戸駅前の中華居酒屋「鮮藍坊」にて 飲茶セットのランチコースをいただき 懇親のひと時を楽しく過しました。食後 世話役から今後の予定の説明があり 散会しました。



食事会風景（鮮藍坊）

今回は 好天に恵まれ 秋らしい爽やかな青空の下、生田緑地の自然探勝と杵形山展望台からの眺望を楽しみました。園内の紅葉も徐々に見頃を迎え、緑豊かな里山環境の谷戸を歩いて 気分をリフレッシュすることができた一日でした。



もみじ広場（自然探勝路）



箱根連山と富士山(杵形山展望台)



藍染め体験説明（川崎市伝統工芸館）



「母の塔」
（岡本太郎美術館）



「樹霊」



蒸気機関車 D 5 1
（中央広場）